

ふれあいビタミンあいのまち うみ・そら・みどりと共に生きる



広報

まきのほら

12/5日号

2006年(平成18年) vol.26



特集 ● 「市民と行政が協働する社会」の
実現を目指します

第1次牧之原市総合計画

Photo: ミカンの収穫 (坂部)

基本計画とは

基本構想で示された基本理念を実現するための目標や施策の方向などを示したもので、下記の体系図のとおり「四つの柱」があります。

これは、合併時に作成された「相良町・榛原町新市建設計画」を基に、牧之原市総合計画審議会委員や市議会議員のほか、市長が市内各地へ出向いて市民と直接対話する「おでかけトーク」や、市民と行政がまちづくりについて話し合う「フォーラムまきのはら」などの場で寄せられた多くの意見を反映して作成されています。

基本計画の体系図



市民の皆さんにこの計画を説明し、市民と行政が共にまちづくりを進める「協働のまちづくり」を理解していただくため、策定に携わった総合計画審議会の委員を中心に、来年1月から市内各地で、「牧之原市総合計画説明会」（仮称）を開催する予定です。

また、この説明会以外の場でも、市職員などが直接出向いてご説明しますので、お問い合わせください。

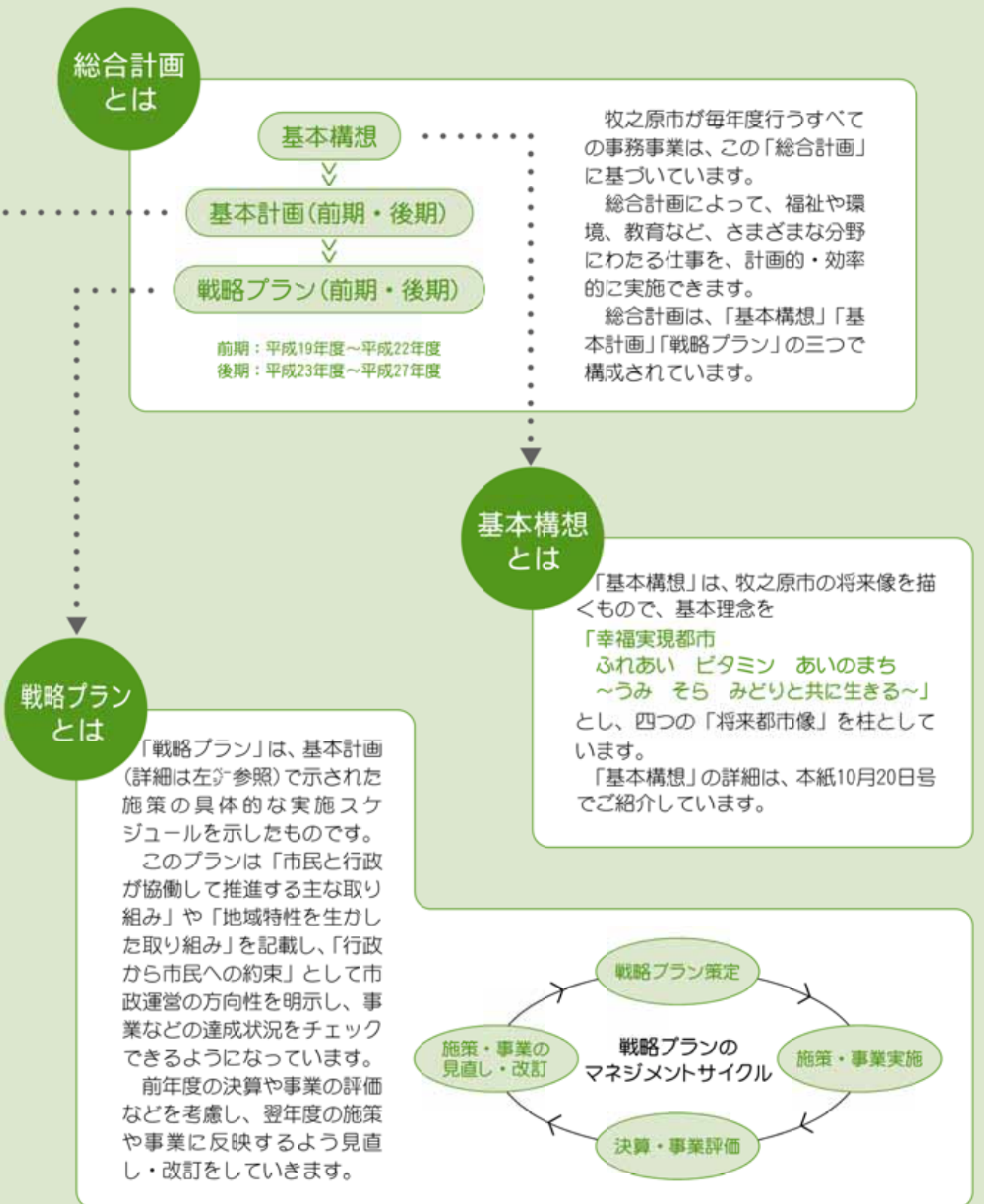
なお、牧之原市総合計画の詳しい内容や、毎年度の事業の進捗状況は、牧之原市ホームページでお知らせします。

●問合せ
秘書政策課 横山 ☎(23)0052

「市民と行政が協働する社会」の実現を目指します

第1次牧之原市総合計画

このほど、平成27年度までの「牧之原市のまちづくりの指針」となる「第1次牧之原市総合計画」が完成しました。ここでは、その概要をお知らせします。



神奇・西萩間・東萩間

かみより にしはぎま ひがしはぎま

毎月5日号では、市内各地区の名所や旧跡、見所などを紹介しています。
相良地域の住民は榛原地域を、榛原地域の住民は相良地域を知り、牧之原市民が融合して、この郷土を「わがふるさと」と感じられるようになったら素敵ですね。
第9回は、神奇・西萩間・東萩間地区を紹介します。



神奇区に広がる田園地帯から眺める帝釈山（通称：石灰山）。江戸時代には石灰岩を焼いた白土が江戸へ積み出されました

大自然に恵まれた地域
この地域は牧之原市の西部に位置し、周囲を牧之原台地に囲まれています。萩間川の起点があり、神奇区内の大神地区には田園が広がっています。春には萩間川の土手や萩間坂に桜が咲き誇るなど、自然に恵まれた地域です。
大興寺の無縫塔（市指定文化財）
西萩間にある竜門山大興寺では、初代から代々の住職の墓標は、まゆ形の自然石を無縫塔（卵形の墓石）としています。
大興寺初代住職の大徹和尚が亡くなったとき、地域の人々は大興寺付近を流れる沢川から、75cm以上もあるまゆ形をした自然石を選び、住職の墓標の無縫塔としました。それ以来、大興寺の住職が亡くなる前には、沢川にある自然石が転げ落ち、住職の余命がいくばくもないことを知らせるといふ言い伝えがあります。川岸からこの自然石が転げ落ちる様子が、岩から石が生まれ出るように見えるため、この自然石は「子生れ石」と呼ばれ、遠州の七不思議の一つに数えられるようになりました。
自然石の無縫塔は全国的にも珍しく、市の文化財に指定されています。



上/大興寺西側の墓地には、大徹和尚から29代の墓標が並べられています
左/沢川の右岸から頭を出す「子生れ石」

地名の由来は？

【神奇】昭和38年に女神区と大神区が合併し、両区から一字ずつ取り、名付けられた地名。
【萩間】「萩の生えている台地の傾面」という意味で、萩は牛や馬の飼料として使用されました。



「大寄田園大の字焼き」は、毎年10月4日曜日より前日の土曜日に開催。五穀豊穡や住民の長寿・幸福を祈念し、大寄地区に広がる田園で行われます



萩間川は、この地を起点にして牧之原市内を流れ、駿河湾に注がれています



平成元年に建てられた三代目の時計台。初代のものは、大正12年に建てられ、この地で時を刻んできました



12月7日で一周年を迎える「さがら子生れ温泉会館」。住民の憩いの場としてにぎわっています
*「一周年フェア」を開催中。詳細は、本紙10ページをご覧ください

帝釈山の石灰

神奇区の女神地区にある帝釈山は、通称「石灰山」と呼ばれており、江戸時代には石灰岩の採掘が盛んに行われ、石灰岩を焼いた白土が相良から江戸へ積み出されていました。
この白土はしっくい原料であり、城館・城塀、町屋の耐火家屋や土蔵、台所のかまどなどの建築・作成の際の石材の接合や表面塗装などに使われました。相良から火事の多い江戸に積み出された白土は、江戸町人の人命や家財を守るのに大いに貢献したものの一つだといえます。

東萩間の時計台

時計があまり普及していなかった大

正12年に、地域の人々に時を知らせようと地元の青年が、木箱にガラスを張り目覚まし時計をこの地に置いたのが始まりです。

その後、風雨で時計が壊れてしまったため、地元の人たちが自費で二代目の時計台を設置。盗難や故障、交通事故による倒壊などがありましたが、その都度、地元の人たちの手によって管理されてきました。

道路拡張に伴い、一旦は撤去されましたが、地域コミュニティ活動のシンボルとして平成元年に、高さ3・5m、幅0・8m、奥行き0・7mのソーラー電池で動く三代目の時計が設置され、地域の人々に時を知らせています。

まらかど写真館

萩間西小学校
(昭和46年)



【写真上】児童数の減少に伴い、萩間東小学校と統合され、萩間小学校となりました。
【写真下】昭和48年から萩間保育園として利用され、昭和56年に現在の園舎が完成しました。



地元住民や子孫らが厳かな神事を執り行い、勝田氏を偲(しの)びました

落城から530年 住民・子孫で勝田氏を鎮魂

『勝間田城址530年祭』

1156年の「保元の乱」から320年間、現在の牧之原市勝田の地を本拠とした豪族・勝田氏の城が攻め落とされて今年で530年目を迎えたことから、鎮魂祭として「勝間田城址530年祭」が、11月12日に同城址で行われました。落城した際、同氏一族は富士の裾野に逃げ隠れて暮らしたことから、現在でも御殿場市内などには多くの子孫が住んでおり、祭りには、地元住民のほか子孫も出席し、厳かな神事や勝田氏の歴史にまつわる講演会などを行い、同氏を偲びました。

また、地元小学生らが踊りなどのアトラクションを行い、祭りを盛り上げました。

市民らが「自慢ののど」を披露 会場は大いに盛り上がる

『藤田まさと先生を偲ぶ歌の祭典・カラオケコンクール』



藤田氏の写真の下、「自慢ののど」を披露する出演者

「岸壁の母」や「浪花節」など、人生は「なご」数々の名曲を世に残した牧之原市出身の作詞家・藤田まさと氏を偲んでの「カラオケコンクール」が、11月12日に榛原文化センターで開催され、市内外から80人が出場し、「日ごろ鍛えた「自慢ののど」を披露しました。

16回目の開催となった同コンクールには、星野哲郎さんや松井由利夫さんなど、第一線で活躍する作詞家・作曲家が審査員として招かれたほか、プロ歌手・鏡五郎さんのオンステージも行われるなど、詰めかけた約600人の観衆は大いに盛り上がりました。

なお、グランプリには、「美しい昔」を歌った山内キクエさん(袋井市)が選ばれました。

労働の意義や喜びを知り 職業について考えよう

『相良中学校・職業体験学習』



指導を受けながらミカンを袋詰めする生徒(写真右)

働くことの意義や喜びを知り、職業について考えてもらおうと、相良中学校では2年生200人を対象に、11月7日から9日まで、市内の事業所などで職業体験学習を行いました。

このうち、波津区のスーパーラック(松下条雄社長)では、男子生徒5人が同店の従業員の指導を受けながら、青果の袋詰めや商品の陳列などに従事。生徒は「思ったより大変」と仕事の感想を語り、生徒の働きぶりに店の従業員は「一生懸命やってくれます」と目を細めました。

生徒たちは、今回の体験活動を新聞形式にまとめ、お礼の手紙と共にお世話になった事業所などへ贈ります。

暮らしに役立つ情報や知恵を知り 賢い消費者になろう

『牧之原市消費者協会・消費生活展』



市消費者協会の会員から、アクリルたわしの作り方を学ぶ来場者

時代と共に多様化する消費者問題に役立つ情報を提供しようとして、牧之原市消費者協会(谷澤喜保子会長)主催の「第1回消費生活展」が、11月5日に静波体育館で開催されました。会場では、同協会会員が独自に調べた「介護保険のQ&A」「生ゴミの処理方法」「雑誌のリサイクル」などの成果がパネル展示されたほか、アクリルたわし作りや牛乳パックを活用した紙ひも作りの体験コーナーなどが設けられ、訪れた人々は数多く紹介されている「暮らしに役立つ情報や知恵」に感心していました。

日本の国技・相撲に関心持とう 「ちびっ子力士」が白熱した取り組み

『勝間田保育園・かつまたばしょ相撲大会』



熱い声援を受けながら、白熱した取り組みを繰り広げる園児たち

勝間田保育園では、11月7日に1歳児から5歳児までの園児71人が、年齢ごとに取り組みを行い優勝を争う「かつまたばしょ相撲大会」を開きました。

園児たちに、日本の国技である相撲に関心を持ってもらおうと開かれたこの大会では、各園児の家庭で考えた「しこ名」を記したのぼり旗が会場に飾られたほか、保育士が「行司」や「呼び出し」に扮するなど雰囲気盛り上げました。

大会当日、会場には保護者らも詰めかけ、熱い声援を背に、「ちびっ子力士」は白熱した取り組みを繰り広げました。

安全飛行の技量が評価され 市内在住の増田さんが優勝

『全国産業用無人ヘリコプター飛行技術競技大会』



大会の様子や優勝の喜びを西原市長へ報告する増田さん

相良区に住む増田光生さんが、このほど茨城県水戸市で行われた「全国産業用無人ヘリコプター飛行技術競技大会(農林水産航空協会ほか主催)」の「指導員および準指導員」の部で優勝し、11月15日に西原市長へ受賞の喜びを報告しました。

産業用無人ヘリコプターは、リモコン操作で防風林や水田への農業散布などを行うもので、増田さんは県内を中心にフリーで活躍するオペレーター(操縦士)。大会では、優れた技術や経験から、後進の育成にも携わっているオペレーターが活躍する部門で、優勝の栄冠に輝きました。

増田さんは、「安全に飛ばす技量が認められてうれしい」と話しました。

生活情報 あれこれ



募集

生涯学習はりはら塾 平成19年度 講師

音楽芸能、趣味、料理、文芸、教養、健康増進などで、市民の皆さんに生涯学習の機会を提供できる講師の方を募集します。

この塾は、講師自身が企画・運営します。

●開講期間 平成19年4月～平成20年1月

●応募資格 講座開設の意欲と資質がある20歳以上の方

●応募方法 榛原文化センターや相良公民館など、市内公共施設にある「講座開設計画書」に記入し、提出してください。

●提出期限 12月28日(木)

●詳細は問い合わせください。

●提出先・問合せ 榛原文化センター 大石・横井 ☎(23)00002

牧之原市野球大会 参加チーム

●開催期間 平成19年4月～11月(予定)

●参加資格 市体育協会登録

募集

スキー・スノーボード バスツアー 参加者

チームおよび選手
●大会形式 全チーム総当たりによるリーグ戦(予定)

●募集定数 12チーム

●申込期限 1月31日(木)

●定数になり次第、締め切りは、問い合わせください。

●会場や参加費などについては、問い合わせください。

●申込先・問合せ 牧之原市体育協会野球部 ▼増田 ☎(52)3266 ▼加藤 ☎(33)0522

榛南スキークラブ主催のバスツアーを今年も開催します。

スキーを始めたい方、スキー・スノーボードが好きな皆さん、一緒にスキー場へ行きませんか。希望者には、当クラブ員が講習を行います。

●日時・場所 ▼集合 1月26日(金) 午後10時30分 ▼帰着 1月28日(日) 午後9時

●集合・帰着場所は、吉田町学習ホール(吉田町住吉)です。

●目的 野沢温泉スキー場(長野県下高井郡)

●参加費 ▼大人 11万2千500円 ▼小人(小学生以下) 2万3千000円

●バス代、宿泊代(1泊朝夕食付)、リフト一日券、保険料

募集

釣リインストラクター 講習会および資格試験

を学ぶ。
●詳細は問い合わせください。

●申込先・問合せ 榛南スキークラブ 笹原 ☎090(3456)9939

(※全日本釣り団体協議会公認の「釣リインストラクター」は、釣りの技術やマナー、釣りのルールなどの指導を行うほか、水難事故や漁業者とのトラブル防止など、釣りの健全な発展を目的としています。

次の日程で、当協議会主催の「釣リインストラクター」養成講習会および資格試験を行います。あなたも「釣リインストラクター」の資格を取得して、地域に密着した活動を楽しみましょう。

●期日 1月27日(土)、28日(日)

●時間 午前9時～午後5時

●会場 総合健康福祉センター ささづか 会議室

●対象 20歳以上の方

●資格区分 ▼海面 船釣り、磯釣り、投げ釣り、ルアー釣り ▼内水面 渓流釣り、止水釣り、疑似餌釣り

●受講・受験料 2万円(受講料1万円+受験料1万円)

●このほか、合格者登録料1万円がかかります。

●問合せ NHK学園 ☎042(572)3151

募集

NHK学園 入学生・受講者

NHK学園では、広域通信制高等学校や福祉通信教育、生涯学習通信講座の学生・受講者を募集しています。

まずは、無料の案内書・願書をご請求ください。

●募集課程 ▼高等学校普通科 3年で高校卒業資格を取得

▼高等学校選科 習得科目は高卒認定試験の受験免除

▼専攻科 福祉科 1年制

▼生涯学習通信講座 2年制

▼資格取得 2年制

●募集期間 ▼高等学校普通科・選科 2月1日(木)～4月20日(金)

▼専攻科 福祉科 2月1日(木)～3月1日(木)

▼生涯学習通信講座 通年

●問合せ NHK学園 ☎042(572)3151

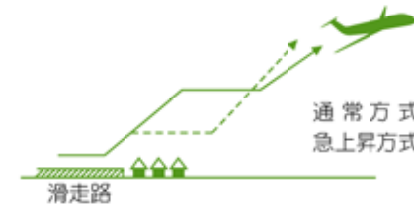
航空機騒音への対策②

「発生源対策(運航方式)」について

今回は、「航空機騒音の発生源対策」のうち、「運航方式」による騒音対策について説明します。「運航方式」による騒音対策としては、次の二つの方法があります。

離着陸時の運航方法で騒音の軽減を図る方法

①急上昇方式



離陸時に通常の離陸方式に比べて高い高度(1,000m前後)まで急上昇し、騒音の低減を図ります。

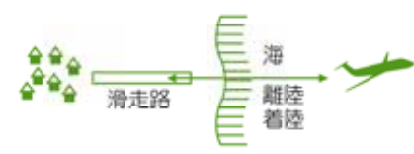
空港周辺に民家が多い所で採用されています。

②低フラップ角着陸方式

着陸時には滑走路に接地するまでできる限り浅いフラップ角を使用して、機体の空気抵抗を減らし、エンジンの出力も絞ることで騒音の低減を図ります。

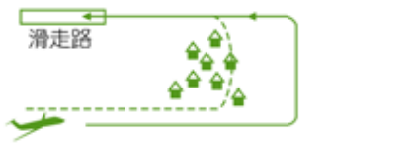
*フラップ…離着陸時に使う飛行機の揚力を増すための装置で、この装置の角度を変化させることで揚力を調整します。

③優先滑走路方式



滑走路の一方に人家などがいない場合、可能な限り人家のない方向から離着陸を行います。

④優先飛行経路方式



旋回または迂回などにより、人家を避けた飛行経路を使います。

時間帯などによる航空機発着規制を行う方法

①発着時間を制限する方式

深夜から早朝にかけての時間帯の運行を制限します。

②発着回数を制限する方式

航空機の発着回数を制限します。運行本数を規制することで、航空機騒音の低減を図ります。

富士山静岡空港では、航空機の離着陸に関して「急上昇方式」など、騒音軽減運航方式の採用を要請していきます。また、発着時間は午前7時30分から午後8時30分までを予定しています。

次回は「空港構造による対策」について説明します。

ビオトープの植物たち



ウメ



[科名]バラ科

-----特徴-----

●中国原産で日本には古代に渡来した。アズノ近縁種であり、容易に交配する。

●品種は300種類以上あり、野梅系、紅梅系、豊後系の3系統に分類される。野梅系の果実は小型であり、果実を利用する豊後系ではアズノとの交配により大型化している。ただし、完熟しても果肉に甘味を生じることはない。

●開花時期 1月～3月

*千頭ヶ谷、赤坂の両ビオトープで見られます。

お知らせ

さがら子生れ温泉会館 一周年フェア 開催

さがら子生れ温泉会館が、12月8日に開館一周年を迎えます。

そこで、日ごろの愛顧に感謝し、「一周年記念」の各種サービスをご用意しています。また当施設をご利用されていない方も、この機会にぜひお越しください。

●開催期間 12月1日(金)～12月30日(日)

●内容 ▼入館料3時間100円(土・日曜日と祝日を除く)▼12月8日は、来館者全員に「フェイスタオル」をプレゼント▼フェア期間内は、来館者抽選記念品をいつもより多めに用意しています

*11月下旬に新聞折り込みで配布した「優待券」を持参の上、「来館」ください。

*他券との重複利用はできません。

●問合せ ▼さがら子生れ温泉会館 ☎(54)1126 ▼健康づくり課 今村・水野 ☎(23)0024

資源回収にご協力を

リサイクル促進のために、ご協力をお願いします。

日程	実施団体
12月10日(日)	相良中学校PTA
1月14日(日)	地頭方小学校PTA
21日(日)	萩岡小学校PTA 補江小学校PTA
28日(日)	牧之原小学校PTA

●問合せ 環境課 萩原 ☎(53)2609

法務局で発行しています

「登記されていないことの証明書」

「登記されていないことの証明書」は、成年被後见人、被保佐人、被補助人および任意後見契約の登記の記録がないことを証明するもので、家庭裁判所へ成年後見などを申し立てるときのほか、宅建業などの許可申請時や医師などの免許申請時に必要となります。この証明書の発行窓口は、東京法務局後見登録課および全国の法務局・地方法務局の戸籍課です。県内では、静岡

地方法務局戸籍課で取り扱い、法務局の支局や出張所では発行していません。

郵送による申請は、東京法務局で行っています。

●問合せ ▼静岡地方法務局戸籍課 ☎054(254)3555 ▼市役所市民課 道田 ☎(53)2602

国の教育ローン 年金教育資金貸付

この貸し付け制度は、子どもの入学時や在学中の教育費を低利で借りられる制度で、国民生活金融公庫の教育ローンとの併用ができません。

●資格 ▼厚生年金保険・国民年金に10年以上加入している方 ▼世帯の年間収入が990万円(事業所得者は770万円)以下の方

●融資金額 ▼厚生年金保険加入中の方 ☎100万円以下 ▼国民年金加入中の方 ☎50万円以下

*学生・生徒一人につき

●融資金利 年2・3%

*固定金利、11月10日現在

●返済期間 10年以内

*据置き期間は在学期間中

●問合せ 静岡県年金福祉協会 ☎054(251)2766

県立静岡盲学校高等部 保健療科 入学案内

静岡盲学校には、中途で視力が低下した方の社会復帰を目指す「あん摩マッサージ指圧師」の国家試験を受験する資格を取得するための課程があります。

入学相談など、さまざまな相談を受け付けています。年齢制限はありませんのでお気軽にお問い合わせください。

●対象 ▼両眼の視力がおおむね0・3未満の方 ▼視力以外の視機能障害が高度な方 (視野狭窄、複視など) ▼近い将来、視力が著しく減退する恐れのある方

●問合せ ▼静岡県立静岡盲学校 北村・石川 ☎054(283)7300 ▼市役所福祉企画課 野田 ☎(23)0070

(仮称)相良総合センター 「どんちよう」をお選びください

(仮称)相良総合センターに設置される「どんちよう」の図柄を、市民の皆さんに決めてもらう投票を行っています。候補は3点。気に入った図柄を選んで、備え付けの投票箱に投票してください。最も

保健・子育て

「子育て優待カード」 「提示ください」

市と県の協働事業として、18歳未満の子どもがいる家庭を対象に「しずおか子育て優

待カード事業」を実施しています。

保護者が優待カードを利用するには、18歳未満の子どもと一緒に協賛店舗へ出かけ、カードを提示する必要があります。

*該当する家庭で、「優待カード」と「協賛店舗一覧表」がお手元に届いていない場合には、子育て支援課までご連絡ください。

●問合せ 子育て支援課 羽田 ☎(23)0073

●会場 市役所両庁舎ロビー

●問い合わせ 社会教育課 榎本・荒川 ☎(53)2646

●問い合わせ 社会教育課 榎本・荒川 ☎(53)2646

●問い合わせ 社会教育課 榎本・荒川 ☎(53)2646

視覚障害者への訪問 訓練・電話相談

県視覚障害者協会では、視覚に障害がある方への訪問による歩行訓練や点字・パソコン訓練および電話相談を実施しています。

詳細は問い合わせください。

●問合せ (株)静岡県視覚障害者協会 ☎054(251)8090

ブックスタート

絵本を通して、赤ちゃんとお父さんやお母さんが言葉や心を通わすひとときをお手伝いする事業です。

●日時 12月21日(木) 午後1時30分～午後2時30分

●会場 総合健康福祉センター さざんか 検診室

●対象 平成18年8月出生児

●内容 ベビーマッサージ、予防接種の話、絵本の読み聞かせなど(絵本を2冊贈呈します)

●持ち物 母子手帳・バスタオル

●問合せ 子育て支援センター 加茂川 ☎(22)0174

12月13日は「ビタミンの日」



ビタミンの日

「ビタミンの日」を記念し 講演会とビタミンI(愛) 作品発表を開催

日時 12月9日(木) 午後1時30分～
会場 総合健康福祉センター さざんか
講演 「孟宗竹エキスで150歳まで」
講師 日下 英元 さん (株M・B・C)
参加費 無料

心温まる、優しい、感動するといった話は、「心のビタミン」になると考え、皆さんから「ビタミンI(愛)」作文を募集しました。

今回、応募作品の中から特に心に残る作品を会場に掲示します。少しでも皆さんの心のビタミンになればと思います。

●問合せ
NPO法人ビタミンネットワーク事務局
(松林工業薬品内) 松永
☎054(637)3335

第2回 牧之原市文化講演会

●問合せ 社会教育課 富田 ☎(53)2646



「夜回り先生」でお馴染みの水谷修さんによる講演会です

●日時 2月8日(木) 午後7時～午後8時30分
●会場 榛原文化センター
●講師 水谷 修 さん
●演題 「あした笑顔になあれ」 夜回り先生の子育て論

聴講券を販売します

●販売開始日時 12月12日(火) 午前9時
●販売会場 社会教育課(市役所相良庁舎3階)
榛原文化センター、相良史料館、相良公民館

●聴講料 1,000円
●定員 700人
*市内在住・在勤の方に限ります。
*電話での申し込みはできません。

集まれ!

まきのほら

KIDS

むらまつ こうたろう
村松 孝太郎くん(3歳)



平成15年9月29日生(川崎)

電車が大好き! 特にお新幹線は見るのも乗るのも大好きな男の子♥

よしざき はやと
吉崎 迅翔くん(1歳)



平成16年12月8日生(大沢)

車が大好き♥いっぱいお話しもできるよ★

たむら ひろき
田村 拓幹くん(1歳)



平成17年8月21日生(細江)

食べて遊んで明るく元気に育っています。来年はどんな楽しいことが待ってるかな?

むらまつ まな
村松 真愛ちゃん(2歳)



平成16年3月11日生(勝間田)

外で遊ぶことが大好きなアクティブガールです。

はらま かりん
原間 華鈴ちゃん(2歳)



平成16年11月8日生(片浜)

元気一杯
食べるの大好き!
遊ぶの大好き!

KIDS
元気なキッズ募集中。

今回の募集は「平成15年2月6日以降」に生まれたキッズです

お電話でお申し込みください。申込順に掲載します。申込者多数の場合は、掲載までお時間をいただく場合があります。

- 申込資格
牧之原市内に住んでおり、掲載時点で4歳未満のキッズに限ります。
- 問合せ
☎(23)0044(情報発信課)
※12月5日(火) 8:15から受付

トピック pick up!

剣劇や模擬店などで会場は大盛況 田沼意次候御城下まつり2006

江戸時代に遠州相良藩主となった田沼意次候を再認識するとともに、牧之原市民の交流を深めようと、11月19日に市役所相良庁舎周辺で「田沼意次候御城下まつり2006」が行われました。

当日はさまざまなイベントが行われ、このうち、西原市長扮する田沼意次候が城内である牧之原市内の様子を領民(市民)に聞く「御前会議」では、相良、萩間、川崎、勝間田の各小学校の代表児童が、自分たちの学校生活を意次候に報告し、富士山静岡空港や今後の牧之原市などについて質問。意次候はこれらの質問に答え、最後に「民(市民)が意見を出し合い、よりよい牧之原市を作ろう」と呼びかけました。

また、この場には意次候の命を狙う刺客が乱入し、舞台上などで迫力ある剣劇が繰り広げられたほか、市内ダンス愛好会による踊りの披露や富くじ抽選会、もち投げ、そして市内の農業・漁業・商工団体や姉妹都市の長野県松川町など、60以上の団体による模擬店が出され、雨の降るあいにくの天候にも関わらず、会場は大勢の市民でにぎわいました。



写真上/意次候(左から3人目)へ学校での取り組みを報告する児童(左端)
写真左/舞台上などでは迫力ある剣劇も繰り広げられました